

平成 23 年 3 月 23 日(水)8:56 報告より

<福島県への移動等>

- ・ 福島県へは、新潟駅から山形県下を経由して向かった。
- ・ 新潟県内はガソリン確保に問題なし。山形、福島県内は引き続き困難。

<JAグループ福島の状況等>

- ・ JAグループ福島の対策本部では、忙しさを感じるも仕事の流れが整理されつつある。事務所は落ち着きつつあるとの印象も。おそらくここまでが大変であったろう。
- ・ 私たちJA全中より派遣された職員への期待は、①全国からの支援物資の捌き、②被災により通常の業務運営が厳しい状況にある一部JAへの当面の運営支援、③原子力発電所災害対策（風評被害対策）で、特に原子力発電所災害対策（風評被害対策）は全国課題。
- ・ たびたび余震あり。JA福島ビルの上の階に事務所があるJA福島中央会とJA福島厚生連は、高い所にいることの危険・不安や、事務室内の散乱の様子を踏まえ、別棟2階建て建物の1階に事務所を移動している。